

りゅう
竜・ドラゴンの本



書名	著者名	出版社	請求記号
----	-----	-----	------



『たつのこたろう』

松谷 みよ子 // 文
朝倉 摂 // 絵

講談社

E / タ

たつのこたろうは、竜になってしまった母を探しに旅に出ます。赤鬼にさらわれた友達のあやを助け、
どンドン山を越えていくたろうははたして、母を見つけ出すことができるのでしょうか。



『小さなサンと天の竜』

チェン・ジャンホン // 作・絵
平岡 敦 // 訳

徳間書店

E / チ

泣き声を上げず、笑いながら生まれてきたサン。6歳になったサンは苦勞する両親のために、
「山を動かしてみせる」と、ツルハシで岩を砕いて運びます。そんな時、不思議な老人と出会い……。



『ドラゴンにごようじん』

茂市 久美子 // 作
とよた かずひこ // 絵

国土社

F / モ

子ぎつねのきいくんが誕生日にもらったのは、ドラゴンの絵が描いてある古ぼけたマッチ箱。
教えてもらった呪文を唱えて箱をあけると、そこには不思議な世界が広がっていました。



『竜の本』

ルース・マニング＝サンダース // 著
西本 鶏介 // 訳

復刊ドットコム

908 / セ

たくさんのお国の伝説や昔話に登場する竜のお話を13話集めました。
どこの国のお話かな？と考えながら読むのも楽しい1冊です。



『彗星とさいごの竜』

今井 恭子 // 作
佐竹 美保 // 絵

小学館

F / イ

彗星が地球に衝突するまで、あと7日。山の奥の小さな沼でくらす飛べない竜と、地球を救うために
竜を探しにやってきた少女の、地球を救うミッションは、果たして成功するのでしょうか？



『騎士とドラゴン』

トミー・デ・パオラ // 作
岡田 淳 // 訳

ほるぷ出版

E / キ /

ドラゴンと戦ったことがない騎士と、騎士と戦ったことがないドラゴン。
2人はそれぞれ、戦い方の本を読んで、戦いの練習をして、いざ勝負！と思いきや……？



じゅうにし ほん
～十二支の本～



『おしょうがつのかみさま』

おくはら ゆめ // 作

大日本図書

E / オ



『十二支のはじまり』

荒井 良二 // 絵 やまち かずひろ // 文

小学館

E / ジ



『十二支はたいへんです』

梶田 向省 // 作 花原 淳子 // 絵

日本新薬

E / ジ



『十二支のお雑煮』

川端 誠 // 作

BL出版

E / ジ

